

15, 安心安全を掲げる治水がなぜ住民の暮らしを奪う

しかし、これは治水が本来もっているもう一つの姿である

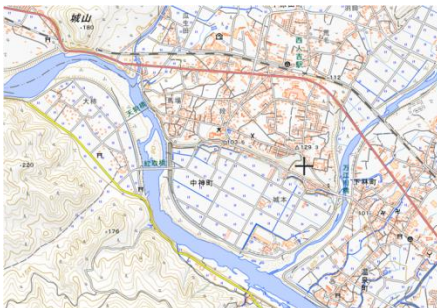


大柿地区に大洪水が流れ込んだのはダム化した第四橋梁が崩壊し大洪水を発生させたためである



国土地理院

氾濫原に堤防を建設したことが台地の柿地区に洪水を集中させることになった



大柿に遊水池をつくる客観的根拠なし



流域一番の豪雨地帯である中流域の球磨川は川幅が狭く中流域に降った豪雨で水位は一気に上昇する
一番大切な課題は中流域の山地の保水力を高める対策である
球磨川流域の山は裸の王様

それでも第四橋梁がダム化していなければ氾濫は起きていなかった

天狗橋地点	$190\text{ m} \times 10\text{ m} \times 5\text{ m/s} = 9500\text{ m}^3/\text{s}$
紅取橋地点	$220\text{ m} \times 9\text{ m} \times 5\text{ m/s} = 9900\text{ m}^3/\text{s}$